

PAT-NO: JP410013609A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10013609 A
TITLE: FACSIMILE EQUIPMENT
PUBN-DATE: January 16, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
TSUJI, MAKOTO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME **COUNTRY**
RICOH CO LTD N/A

APPL-NO: JP08185507

APPL-DATE: June 26, 1996

INT-CL (IPC): H04N001/00 , B65H039/11 , H04N001/32

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To execute sorting by individual transmission sources and individual received time bands and to output information to different sorter bins by previously storing output sorter bin identification codes in accordance with transmission source identification information and extracting transmission source identification information from a received document signal.

SOLUTION: A facsimile equipment is provided with plural sorters for sorting received documents outputted to recording paper. The output sorter bin identification codes are previously stored in RAM 3 or a parameter memory 11 in accordance with transmission source identification information. A control part 1 constituted of CPU and ROM incorporating a program, and its extracts transmission source identification information from the received signal and outputs the received document to the sorter bin corresponding to information. The whole equipment is controlled by the control part 1 and a sorter unit 13 is controlled by a sorter control part 12.

COPYRIGHT: (C)1998;JPO

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-13609

(43)公開日 平成10年(1998)1月16日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
H 04 N 1/00	1 0 8		H 04 N 1/00	1 0 8 L
B 6 5 H 39/11			B 6 5 H 39/11	N
H 04 N 1/32			H 04 N 1/32	S Z

審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全 5 頁)

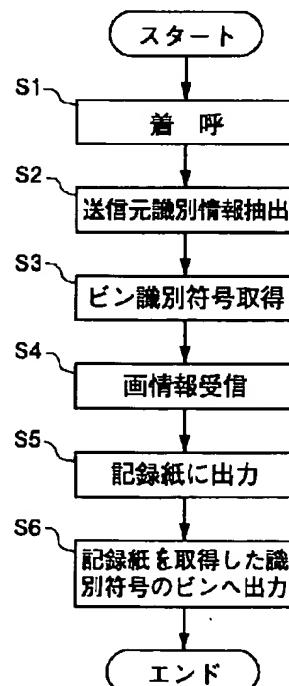
(21)出願番号	特願平8-185507	(71)出願人	000006747 株式会社リコー 東京都大田区中馬込1丁目3番6号
(22)出願日	平成8年(1996)6月26日	(72)発明者	辻 誠 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

(54)【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57)【要約】

【課題】 送信元別や受信時間帯別に仕分けし、それ異なるソータbinに出力することによって、受信文書の仕分けを容易にしたファクシミリ装置を提供する。

【解決手段】 記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予め送信元識別情報に対応付けて出力ソータbin識別符号を記憶しておく出力bin記憶手段と、受信時に受信信号から送信元識別情報を抽出する送信元抽出手段と、上記送信元識別情報に対応付けられた出力ソータbinに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予め送信元識別情報に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、受信信号から送信元識別情報を抽出する送信元抽出手段と、上記送信元抽出手段により抽出された送信元識別情報が上記出力ビン記憶手段に記憶されている場合、上記送信元識別情報それぞれに対応付けられた出力ソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項2】記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予めポーリング文書送信元識別符号に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、受信信号からポーリング文書送信元識別符号を抽出する送信元抽出手段と、上記送信元抽出手段により抽出されたポーリング文書送信元識別符号が上記出力ビン記憶手段に記憶されている場合、上記ポーリング文書送信元識別符号に対応付けられたそれぞれのソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とするファクシミリ装置。

【請求項3】記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予め複数の受信時間帯に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、それぞれの受信文書の受信時刻が上記複数の受信時間帯のいずれに属するかを判定する受信時間帯判定手段と、受信時間帯の対応付けられたソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とするファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は複数のソータビンを備えたファクシミリ装置に関し、詳しくは記録紙に出力された受信文書を予め設定した種別毎に、複数のソータのそれぞれに仕分けして出力する機能を有したファクシミリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】記録紙に出力された複数の受信文書が一つの出力トレイ上で重なってしまうと、そのなかから自分宛の受信文書を取り出すのに、多大な手間を要してしまう。上記のような問題を解決するため、従来から複数のソータビン（出力トレイ）を備え受信があったとき、文書毎に順次異なったソータビンに受信文書を出力していく方法や、例えば、当出願人が提供した特願平7-053452号に示されたファクシミリ装置のように、複数のソータビン（出力トレイ）を備え、出力される記録紙の紙サイズを判定し、予め紙サイズに対応付けて記憶しておいたソータビン（出力トレイ）に従って紙サイズに対応す

るソータビンに記録紙（受信文書）を出力する手段が知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の従来提供されている仕分け方法では必ずしも上記問題が解決されるとは限らず、例えば送信元が異なる文書が同一ソータビンに出力されると、従来同様その仕分けに多大の労力を強いられ、その解決策が望まれていた。本発明は上記のような要求に応じるためになされたものであって、送信元別の仕分けを可能にし、または受信時間帯別の仕分けを可能にし、それぞれを異なるソータビンに出力するようにしたファクシミリ装置を提供することを目的としている。

【0004】

【課題を解決するための手段】上記の課題を解決するために本発明のファクシミリ装置においては、請求項1記載の発明では、記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予め送信元識別情報に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、受信信号から送信元識別情報を抽出する送信元抽出手段と、上記送信元抽出手段により抽出された送信元識別情報が上記出力ビン記憶手段に記憶されている場合、上記送信元識別情報それぞれに対応付けられた出力ソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とする。請求項2記載の発明では、記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予めポーリング文書送信元識別符号に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、受信信号からポーリング文書送信元識別符号を抽出する送信元抽出手段と、上記送信元抽出手段により抽出されたポーリング文書送信元識別符号が上記出力ビン記憶手段に記憶されている場合、上記ポーリング文書送信元識別符号に対応付けられたそれぞれのソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とする。請求項3記載の発明では、記録紙に出力された受信文書を仕分けするための複数のソータを備えたファクシミリ装置において、予め複数の受信時間帯に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶手段と、それぞれの受信文書の受信時刻が上記複数の受信時間帯のいずれに属するかを判定する受信時間帯判定手段と、受信時間帯の対応付けられたソータビンに受信した受信文書を出力する出力制御手段とを備えたことを特徴とする。

【0005】

【作用】本発明では上記のような手段にしたので、請求項1記載の発明では、受信文書は文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項2記載の発明では、受信文書はポーリング文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項3記載の発明では、受信文書は複数の受信時間帯別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。

【0006】

【作用】本発明では上記のような手段にしたので、請求項1記載の発明では、受信文書は文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項2記載の発明では、受信文書はポーリング文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項3記載の発明では、受信文書は複数の受信時間帯別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。

【作用】本発明では上記のような手段にしたので、請求項1記載の発明では、受信文書は文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項2記載の発明では、受信文書はポーリング文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。請求項3記載の発明では、受信文書は複数の受信時間帯別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。

3記載の発明では、受信文書は受信時間帯別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力される。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、図面に示した実施の形態に基づいて本発明を詳細に説明する。図1は本発明の第1の形態例を示すファクシミリ装置の構成ブロック図である。図示したように、このファクシミリ装置は、内蔵されたプログラムに従って装置全体を管理、制御する制御部1と、操作者がファクシミリ装置に指示を与えるためのキーボードおよびファクシミリ装置が操作者にメッセージ等を与えるための表示手段などから成る操作表示部2と、画情報などを一時的に格納しておくRAM3と、原稿上の画像を読み取るスキャナ4と、符号化復号化部(DCR)8によって復号化された受信画情報をRAM3を介して出力するプロッタ5と、公衆電話網を介して遠隔のファクシミリ装置との間に呼を設定するための網制御装置(NCU)6と、G3伝送制御手順に従ってファクシミリ送受信を行う通信制御部7と、低速モデムおよび高速モデムから成るモデム9と、画情報を蓄積しておく画像メモリ10と、制御情報を記憶しておき電源遮断時に備えてバッテリでバックアップする機能をもったパラメータメモリ11と、図示を省略した複数のソータビンと、ソータ制御部12により制御されるソータユニット13などを備えている。さらに、上記RAM3あるいはパラメータメモリ11内には予め送信元識別情報に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶しておく出力ビン記憶部を備え、上記制御部1は受信信号から送信元識別情報を抽出する送信元抽出手段と、抽出した送信元識別情報に対応付けていたソータビンに、受信した受信文書を出力する出力制御手段を有している。なお、上記送信元抽出手段および出力制御手段はCPUおよびプログラムを内蔵したROMから構成される。

【0007】図2にこの形態例のデータフロー図を、図3に動作フロー例を、図4にビン識別符号と送信元識別情報との関係を、図5には送信元とソータビンとの関係の一例を示す。以下、図1～図5などによりこの形態例の動作を説明する。まず本形態例においては図4に示したように、受信時の動作に先立って出力ビン記憶部には、送信元識別情報に対応付けて出力ソータビン識別符号が記憶(登録)されているものとする。なお図4には、送信元識別情報が送信元端末番号である場合を示したが、送信元識別情報としてはこの例に限らず送信元名や送信者識別符号(ID)でもよい。また、出力ソータ識別符号とはそれぞれの出力ソータビンに付けられた識別符号であり、この例では英字によって示したが、単なる番号であってもよい。なお送信元とソータビンとの関係付けは例えば、図5に示すように送信元識別情報がNSS信号のRTIとして設定される送信元名、出力ソータビン識別符号をビン番号とする。

【0008】上記の各設定において図3に示したよう

に、まずNCU6で着呼が検出され(S1)、例えばG3伝送制御手順の場合では、まず送受信端末間においてフェーズBの交信が行われ、TSI信号またはNSS信号を受信すると、その信号に設定された情報が通信制御部7から送信元抽出手段に渡される。その後、出力制御手段は出力ビン記憶部を参照して受信した送信元識別情報に対応した出力ソータビン識別符号を取得する(S3)。続いて、フェーズCに移行し、画情報受信が開始されるた(S4)、図2に示すように、制御部1の制御により(点線は制御を示す)、受信画情報は一旦画像メモリ10に格納された後、DCR8によって復号化され、RAM3内のラインメモリを介してプロッタ5に渡される。プロッタ5において受信画情報が記録紙に出力されると(S5)、上記出力制御手段はソータ制御部12に指令を出し、前もって取得しておいた出力ソータビン識別符号に該当するビンに、印刷済みの記録紙を出力するように制御する。この制御に従って、ソータ制御部12はソータユニット13を制御して上記記録紙を指示されたビンへ出力する(S6)。なお、上記において、受信した20送信元識別情報に一致する送信元識別情報が出力ビン記憶部に記憶されていなかった場合、および送信元識別情報が受信信号中に存在しない場合は、受信文書(記録された記録紙)を所定のビン(図4の例ではE)に出力する。このように、本実施例によれば、送信元別に受信文書を出力するビンを設定できるので、例えば特定の重要な相手からの受信文書を他の文書と異なったソータに容易に仕分けることができる。

【0009】本発明は上記のように送信元別にソートを仕分ける他、送信元識別情報の代りにポーリング文書送信元識別符号(ID)を出力ビン記憶部に記憶(登録)することにより、ポーリング受信時、ポーリング文書送信元に対応付けて異なるソータビンにポーリング受信文書を出力させることも可能である。この場合、ポーリング文書送信元識別符号はNSS信号などで送られてくる。この形態例によれば、ポーリング送信元別に受信文書を出力させるビンを設定できるので、例えば特定の相手からの受信文書を容易に仕分けることができ、または不要な相手からの文書の仕分けも容易になる。

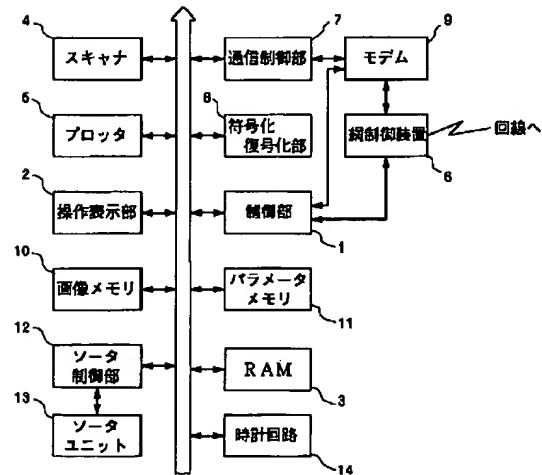
【0010】図6は本発明の他の形態例を説明するための図である、この例に示す実施例では、受信時間帯に対応付けて出力ビンの識別符号を出力ビン記憶部に記憶(登録)する。例えば同図6に示したような出力ビン記憶部を予め作成しておき、ファクシミリ受信が発生すると、受信時間帯判定手段は時計回路14からそのときの時刻を取得し、受信時刻がいずれの受信時間帯にあるかを判定する。そして、出力制御手段は受信時刻の受信時間帯に対応付けていたソータビンに受信文書を出力する。このように第2の形態例によれば、受信時間帯毎に異なるソータビンを設定できるので、例えば、受信時刻が前もって決定されている受信文書を容易に仕分けるこ50

とができる。なお、以上の説明は、G 3 伝送制御手順の場合について説明したが、G 4 伝送制御手順でも同様にして実施することができることは明らかである。また、仕分け種別の他の例としては、受信文書に含まれる宛先符号や宛先名を識別して、それぞれの宛先毎に異なるソータピンを設定することや、緊急の度合を識別する符号を付加して、それに基づいて仕分けする方法など広く応用が可能である。

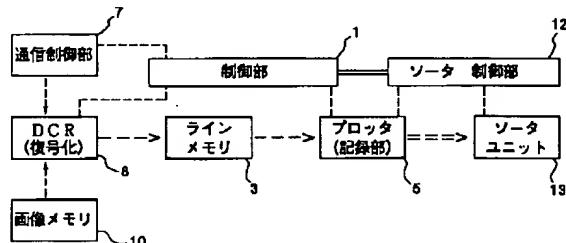
{0011}

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、請求項1記載の発明では、予め送信元識別情報に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶し、受信した文書信号から抽出した送信元識別情報それぞれに対応付けられた出力ソータビンに受信文書を出力するように構成したので、受信文書は文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力され、例えば重要な相手からの受信文書を容易に仕分けることが可能となる。また請求項2記載の発明では、予めポーリング文書送信元識別符号に対応付けて出力ソータビン識別符号を記憶し、受信信号からポーリング文書送信元識別符号を抽出して、それぞれのポーリング文書送信元識別符号対応付けられたソータビンに受信した受信文書を出力するように構成したので、受信文書はポーリング文書送信元別に仕分けされ、それぞれのソータビンに出力され、例えば不必要な相手からの受信文書を容易に仕分けできる。さらに請求項3記載の発明では、予め複数の受信時間帯に対応付けて出

〔四〕 1



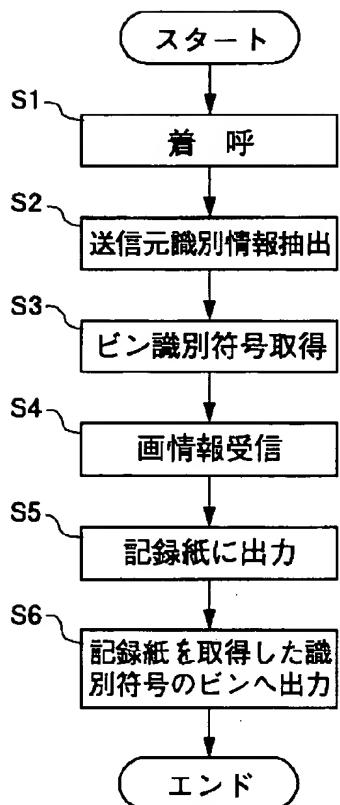
【図2】



【图4】

ビン識別符号	送信元識別情報
A	0455931342, 0337645174
B	0446679776, 0335683296
C	0931382454, 0456115491
D	0362253681, 0442582233
E	(その他)

【図3】



【図5】

送信元端末情報 (RT1)	ピン
* 東京販売 *	1
0 3 1 2 3 4 5 6 7	2
* NSK *	3

【図6】

選択開始時刻	選択終了時刻	ピン
0時	10時	1
10時	12時	2
12時	14時	3
14時	16時	4
16時	17時	5
17時	20時	6
20時	24時	7